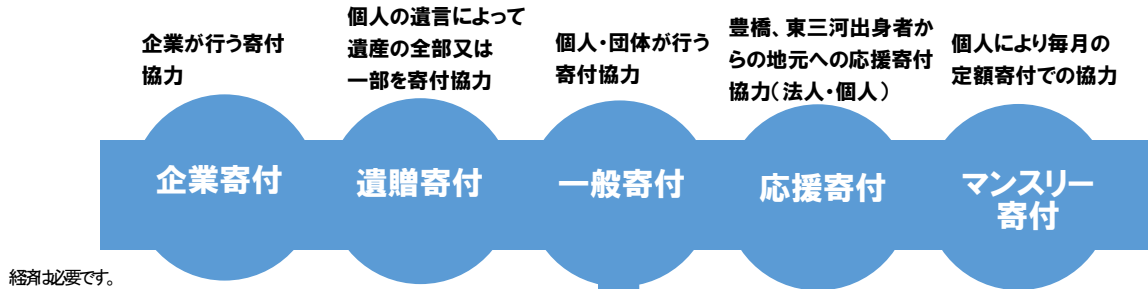


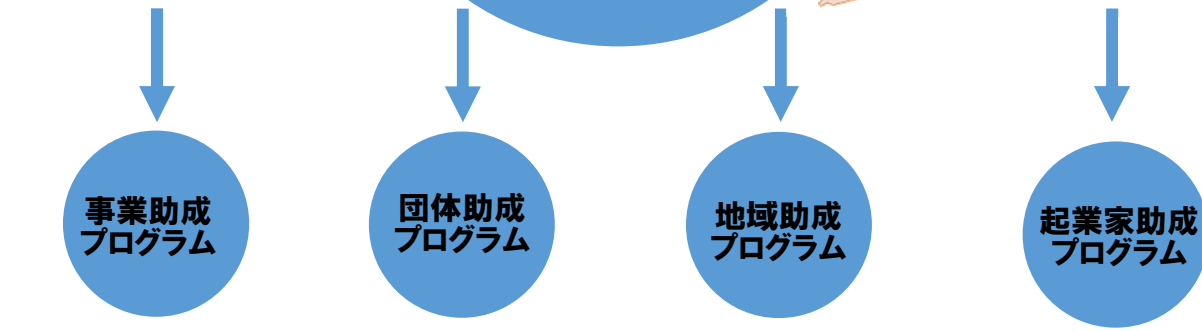
豊橋・東三河の地域課題、生活課題を実現するための地域のファンド(基金)を作りました。
豊橋・東三河に住む人々や企業・団体がNPO活動(個人・法人)及び起業家を支えるためのプランです。

THFF(トヨハシ・ヒガシミカワ・フューチャー・ファンド)



経済が必要です。
でも、人が誰もいなくなった豊橋・東三河を想像できますか。
個人主義で、自分さえ良ければいいという社会が崩壊します。
ヒトは一人では生きていけない。
集団で、たすけあい、お互いの得意なこと好きなことを認め、協力していくことよって進んできた種族なのです。
今は、市場経済、資本主義の真只中ですが、
風来の森も、東栄の森も、設楽の自然も豊かであった。
部落ごは鎌守の森あり祭事や集会の場
人々の生活の場あり周りは田んぼ
山はかいりあり、そこは栗、コナラ、桑の葉が、
春夏秋冬 たけのこ、わらび、つくしやキノコ類あり
昔お粥も間食のマキを使、煮炊きをする。
自給自足の生活 山も里も豊かであった。
経済優先ではなく、この地域こんな未来を信じたのか、
でも、決して東京でもないし、名古屋でもない。
もちろんニューヨークでもない。
そこに生活する人たちが生きをもつて
街をつくり里山、森を再生させていく。
ヒトの身元であった生活と、ヒトと自然を思いやる
豊橋・東三河をつくる。
私たちの先達、時間をかけて生み出した豊かな
緑の大地を現々の視点で見直していく。

- 徹底的な日本、豊橋東三河オリジナル化
- 世界に開かれる。



事業助成プログラム NPOの事業に対して指定助成する
団体助成プログラム 地域で活動するNPOに対して指定助成する
地域助成プログラム 豊橋市、豊川市、田原市、新城市、設楽町、東栄町、豊根村の狭域地域に対して指定助成する
起業家助成プログラム 新規事業に対して運転資金の一部、又は全部を期間を限って指定助成する

SDGs持続可能な社会を目指して

なぜ今 THFF?

1991年のバブル崩壊。1985年のプラザ合意からの円高は、日本に最後の成金を生んでいった。ニューヨークを買いまくる日本企業に対して彼らは許す気はなかった。1993年日米構造協議が始まり、郵政民営化や同族や社員が支えていた株式会社は、社外株主や海外株主の投資家を生み出していった。ある意味本来の形かも知れないが、日本式株式会社は崩れていった。その後のグローバルレゼーションは、製造業の海外輸出や海外への技術提携を進める。その結果、それまでのモノを輸出して、必要なモノ生活用品・食料を輸入し、黒字を生むというシステムは通じなくなっていく。主たる事業収益でなく、投資でそろばんをはじく企業や国家、銀行家。個人までもが投資に時間とエネルギーをつぎ込む。投資も賭け事。残念でならない。先達たちは、それなりに人生を正業に賭け社会を支え、企業家は、本業で収益を得て、余力を社会福祉に回し資金面で支えていた。余力のある個人は空いた時間を社会貢献する。本当にいなくなってしまう。カネ・カネ・カネに執着する人たちがばかりが目につく。

日本は、いったい地方や農村をどう考えているのか。ドイツでもフランスでも地方も農村に生きる人たちは都会にあこがれてはいないし、すべてのIPOはそこにあり、何よりもプライドを持って生きていく。高速道路を走ると人情も感じないし、本当に生まれた地域を愛し今の家族の生活を大切に生きている。この地域も森と農業、防風林と住居、海岸線を長く続く松林その奥の部落と広場、街道沿いに伸びる林群とまだ残っているが、ヒトは少ない。地域の風土を長く守ってきた歴史は、簡単な開発や太陽光で、景観と美観を変えていっている。これからは、都市の時代ではなく地方の時代がもうそこまで来ている。名古屋栄を上空から眺めてみても、劣化するコンクリートの建物が崩れ、剥けたペンキや古看板、塗装されない壁、ぎっしり詰まった建物群は楽しくもないし、美観的にも決して良くはない。デザインされた美しいまちに、人は魅力を感じながら日常を感じながら過ごす。もちろん、豊橋駅前も、中途半端で魅力的な街には見えない。これから魅力ある美しい地方の街や農村風土を取り戻していきましょう。

さらに、グローバルレゼーションが地域からお金を吸い取るシステムだとしたら、今、地域に残るマネーを有効に活用しながら、未来の価値創造を図っていくしかない。マネーが東三河で還流していくシステムをつくり、多くの志のある地元市民が、自ら地域のために、地域に生きる人々のために働く喜びを感じていく。それは生活課題であり、社会課題であり、将来をつくる起業家のための基金プログラムである。

GO ON

問合せ先 THFF 事務局 WACNET内 0532-52-4315

安全安心な自然食ランチをお楽しみ下さい(予約制)

〒440-0823 豊橋市南瓦町14-1 TEL 0532-52-4315

こどもたち一人一人は天から授かった宝物です
こだわりの木質空間と安心安全な食材で豊かな感性を育みませんか?

快適な木質空間 安心の職員配置 こだわりの給食

「働き方改革」私たちは働く女性たちを応援します!
0才児 36,000円
1・2才児 35,000円
空きがあれば即利用可! 園児募集!
1才児~就学前の児童→病児保育あり
保育士同時募集中!

開園時間 月曜~日曜 毎日7:30~18:30
豊橋市瓦町2丁目77(1号線瓦町旧呉病院)
☎61-8101 又は 52-4315 併

暮らし・仕事・地域生活なんでもワンストップ相談
たすけあい居住支援センター

低所得者・高齢者・障がい者・外国人・子育て世帯等の住宅の確保に配慮が必要な方のための支援センターです。
[指定居住支援法人]NPO法人たすけあい三河
豊橋市南瓦町14-1 月~土曜日 9:30~19:00
(予約制) TEL 0532-52-4315 担当: 鈴木

日本のモノを大切にする習慣を『もったいないをありがとう』運動として、マレーシアなどアジアの発展途上国のこどもたちの支援と日本のセーフティネットの人々に活用する福祉の仕組みを創りました。ご家庭でまだ使えるけど不要となった、でも捨てるのは「もったいない」ものがありましたら、WAC+へお持ちください!!

「もったいない」をありがとう!

「もったいないファミリー」キャラクターデザイン募集中!!

WACNET.のリユース 無料引取りいたします!

- キッチン用品(お鍋&フライパン等)
- 生活雑貨(時計等)
- 食器(新品、中古食器)
- ファッション系(夏物衣料等)
- ベビー・キッズ(夏物衣料等)
- キャンプ・フィットネス・スポーツ(テント等)
- 工具(工具等)
- 楽器・オーディオ(ギター等)
- 文房具(鉛筆等)

問合せ先 事務局 豊橋市南瓦町14-1WACビル2F TEL.0532-54-2666
デポ 豊橋市瓦町通1丁目18 担当: 松本 <https://www.wacnet.jp/mottainai/>